

2008 年度

科目名 創作ⅡA	対象学科・学年 文学部日文3 回生	担当者 佐藤 愛弓
授業テーマ はじめての短歌		
授業の概要と目標 私たちは日々いろいろなことを、感じたり、考えたりしている。書かなければ自分でも忘れてしまうような日々の思いを、携帯電話などを使って短歌にする若い人たちが今、増えている。短歌は、三十一文字で気持ちを表現するという文芸であり、字数以外にはルールはない。この授業では、短歌を使って自分の気持ちを自由に表現することを習得する。		
評価方法 出席と、授業中に課する短歌、他の参加者の短歌に対するコメントを総合的に評価する。 (授業の3分の1以上欠席した者には単位を認めない)		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 なし	著者	出版社
授業スケジュール・内容 毎回前半は、良い短歌、面白い短歌を紹介して、解説する。 例 観覧車回れよ回れ想ひ出は君には一日我には一生（栗木京子） ぼろぼろの地図・磁石・水・不可能の文字のない辞書・密入り林檎（穂村弘） 綿菓子へザラメが変わる力学を明日の私へ向けて応用（天野慶） あなたへの手紙を書いて引き出しにしまってそのまま忘れるつもり（加藤千恵） いつどこで誰といたってあたしだけ2センチくらい浮いてる気がする（加藤千恵） 後半は、それぞれが作ってきた短歌を無記名でプリントにして読み、コメントしあう。 期末に後期に作った短歌をすべて集め、連作にして提出する。		